

# 東町かわら版

第17号 平成25年6月25日

発行：日光東町まちづくり推進委員会

委員長 高梨 弘志

事務局：日光市 都市計画課 都市計画係

## 平成25年度 日光東町まちづくり推進委員会(総会)を開催しました。

6月11日に日光総合支所において、日光東町まちづくり推進委員会総会を開催しました。

総会では、平成24年度の事業報告、決算が承認され、平成25年度の事業計画、予算についても、原案通り可決しました。

平成25年度の事業としては、(1) 地域住民への周知及び理解・協力・合意形成の推進、(2) 国道119号歩道整備への理解及び協力の推進、(3) 快適な歩行空間確保に必要な施設及び景観等の検討、(4) まちづくり計画実現のための関係機関との調整、(5) その他目的達成に必要な活動の5項目を予定しています。

昨年度発足したワーキンググループの活動も継続し、事業実施の中心的な役割を果たしていくことになっています(ワーキンググループにおける『日光東町まちづくり規範』のステップアップ作業の状況については、裏面をご参照ください)。

平成25年度の予算は、収入、支出ともに214,000円で昨年度より31,000円の減となっています。収入では市補助金200,000円を見込み、支出では、ワーキンググループ活動などの事業費150,000円、「東町かわら版」発行などのための広報費40,000円などとなっています。

## 平成25年度 日光東町関連公共事業

### ☆日光市景観形成助成金☆

日光市景観条例に基づき、対象地域で行う建築行為などで、基準に適合する場合、必要な経費の一部を助成します。

### 日光消防署 完成予想図 (平成26年3月完成予定)



市道青柳日光線～神橋線  
道路高質化整備工事  
L=80m

### 国道119号歩道拡幅、電線共同溝工事

整備前  
(石屋町工区)



整備後  
(石屋町工区)



### H25年度実施箇所

- ・国道119号歩道拡幅、電線共同溝工事 L=268m(県事業)
- ・国道119号セットバック部ブロック舗装 L=268m(市事業)

## 日光東町での建築物の建築等には、日光市景観条例に基づく届出が必要になります

日光東町地区は、日光市景観計画において、「景観計画重点区域」に指定されています。この地区において、建築物等の建築を行う場合、景観計画に定める行為の制限に適合させるとともに、行為の届出が必要となります。届出に際しては、行為着手の30日前までに届出をする必要がありますので、計画の段階で、都市計画課までご相談ください。また、自分の敷地内や店舗等に表示する屋外広告物についても、日光市屋外広告物条例で定める「景観保全型広告整備地区」としての規制があります。屋外広告物を新たに表示する場合や改修などをする場合は、都市計画課までご相談ください。

『日光東町まちづくり規範』のステップアップ、深化に向けて、ワーキンググループ活動中です。

昨年7月発行の「東町かわら版」(第16号)でお知らせ、委員を募集しました『日光東町まちづくり規範』ステップアップのためのワーキンググループが、昨年8月に発足しました。

ワーキンググループの委員には、国道119号整備がこれから始まる御幸町、下鉢石町、中鉢石町、上鉢石町の4町内から、自治会長の推薦のあった委員9名と、NPO法人「日光門前まちづくり」から1名、日光東町まちづくり推進委員会のアドバイザーでもあり、日光市景観協議会委員である阿久津新平さん(御幸町出身)を加えた計11名が就任しました。

ワーキンググループでは、昨年8月29日からの第1回会議から、ほぼ月1回のペースで、6月までに11回の会議を開き、「日光東町まちづくり規範」のレベルアップ、深化作業を進めてきました。

会議では、まちづくりの作法をひとつひとつ読み直し、ステップアップ、深化したほうがいい項目を洗い出し、新たなまちづくりの方法を検討しました。また、昨年末に行ったワークショップでは、東町の現状を再確認する作業を行い、これからのまちづくりに向けた新たな課題も見つかってきました。

その課題とは、「連続性」と「調和」のある街並みを作っていくということ。

この課題の解決策をワーキンググループで話し合った結果、「一軒一軒がそれぞれに家を建てるのではなく、両隣と話し合いを持ちながら、計画を進めていく必要があります」との結論が導かれました。

ワーキンググループではその結論をもとに、これからのまちづくりのために、連続性と調和のある、魅力ある門前町として、下に示した「<sup>いのり</sup>祭のまち イメージ図」を作成しました。

多くの観光客をお迎えする日光の玄関口として、「<sup>いのり</sup>祭のまち」をテーマに、日光東町のまちづくりを進めていきたいと考えています。

ワーキンググループ委員

上鉢石町	竹内 俊朗 委員
	吉田 和宏 委員
中鉢石町	三ツ山 一明 委員
	鬼平 裕 委員
下鉢石町	高梨 弘志 委員
	落合 慈孝 委員
御幸町	近嵐 藤枝 委員
	大久保 科子 委員
	福田 純夫 委員
NPO法人 日光門前まちづくり	岡井 健 委員
アドバイザー	阿久津 新平 委員

ワーキンググループでは今年度も引き続いて、『日光東町まちづくり規範』のステップアップ作業を行います。

ワーキンググループ会議は公開で行っておりますので、興味のある方はぜひご参加ください。

連続性と調和のある街並みづくりの方法についての相談も受け付けていますので、お近くのワーキンググループ委員まで、お気軽にご相談ください。

<sup>いのり</sup>祭のまち イメージ図

まちづくりの  
基本事項

- ・道路に面している壁面(フェイス)は揃えましょう
- ・軒先を揃えて、連続性を演出しましょう
- ・建物はできるだけ2階建てにしましょう
- ・屋根の形状は平入り、入母屋にしましょう

